

販路開拓ビジネス支援 Gr.

1. 西日本製造技術イノベーション 2019 展示会大中小企業対象 ビジネスマッチング(BM)支援事業

この事業は、(公財)北九州観光コンベンション協会からの委託によるもので、2019 年度の支援は 2 年目で、展示会は 6 月に開催された。BM 支援は、出展企業シーズと地域企業のニーズとのマッチングを図り、出展企業と地域企業の来場拡大により企業と地域発展に貢献する事業である。下の写真は、その時の BM 支援の様子である。

KTS コーディネーター 16 名により出展企業 52 社（昨年比 1.5 倍、九州山口以外 81%）との BM 支援を行った。訪問企業 161 社、地元来場企業 92 社、面談・商談・見積・成約の合計は 329 件の成果を得た。苅田・行橋・下関商工会議所等との協働も期した。



2. 中小企業テクノフェア in 九州 2019 展示会中小企業対象の ビジネスマッチング(BM)支援事業

2019 年度の支援は 11 年目で、展示会は 10 月に開催された。コーディネーター 17 名、出展企業 48 社（九州山口以外 40%）、訪問企業 216 社、地元来場企業 123 社・面談・商談・見積・成約の合計は 508 件の成果を得た。KTS のコーディネーターが販路拡大を支援していることを展示会業界紙「国際イベントニュース」が取材した記事を下図に示す。

製造業の中小企業が出展 中小企業テクノフェア in 九州

コーディネーターが販路拡大を支援

売(東京都江東区)のブースには、様々な製造業や工場の設備関係者が 3 日間、100 人程度集まり、そのうち 3 分の 2 がコーディネーターからの紹介だった。工場の紹介だけでなく、現場でネジの緩みに困っているなど緊急を要するケースが多く、短期で決まることも多い。(長谷川 愛菜さん)。会期の 1 カ月間、コーディネーターへ商談の特徴を伝えるプレゼンに参加した企業は増加した。

製造業の中小企業が出展する「中小企業テクノフェア in 九州」が、元々出展する中小企業が、販路拡大を支援する。コーディネーターが、出展元となる企業を募集し、販路拡大を支援する。展示会型の展示会が、大手企業で勤務経験がある技術者の O B 所属する NPO 北九州テクノフェア in 九州がサポートのメンバークンとして動いている。今回の展示会では、20 人のコーディネーターが、150、180 社を紹介している。(藤原 久理恵さん)。展示会では、精密部品メーカーの精密部品メーカー、電気メーターが来場し、4 件の企業とマッチングの機会があった。

新28回 中小企業テクノフェア in 九州 2019
会期：2019年10月9日(木)～11日(金)
会場：西日本総合展示場 新館
主催：北九州観光コンベンション協会
主幹：小野 51社・54小間
出展企業：ものづくりを取り組む中小企業(機械・金属加工・メカトロ関連、情報通信・電子機器・ソフトウェア、自動車・半導体関連、部品メーカー)
来場者層：製造業関連企業、福祉産業関連企業、地方自治体/同時開催：エコテック2019～地球環境ソリューション展～ エネルギー 先端技術展～

3. 北九州商工会議所アドバイザー制度等による支援事業

2014年度から北九州商工会議所の要請によりものづくり企業へのアドバイザー制度を開始した。約40名のKTS会員を登録し、商工会議所の会員企業の特許・申請・技術的対応・メーカーの紹介等の支援をする制度である。

苅田・行橋・下関商工会議所等との様々な協働を推進する。